

編集後記

建設業における労働災害の発生状況は、ここ30年減少傾向にありますが、近年は景気後退の影響で、建設施工件数そのものが減っているため、楽観視はできません。建設業での死亡者数の割合は、全産業中依然30%以上の高い水準となっており、中でも「墜落」、「建設機械」に関する災害件数は常に上位を占めています。最近もクレーン車による事故の報道を時々耳にします。一度災害が起きてしまうと、その影響は回り回らないため、安全に関しては、ハード・ソフト両面の環境を整えると共に、工期、人件費を含む安全への対価を評価する土壌を整備し続ける事が重要だと痛感しています。

さて8月号の建設施工の安全対策特集、読者の皆さん参考にして頂けたでしょうか？

巻頭言は「失敗学」、「危険学」で皆さんに御馴染みの畑村洋太郎先生にお願いしました。畑村先生は、かつて重工メーカーで建設機械の設計・製作にも携わられた経歴をお持ちで業界にも大変造詣が深いお方です。

行政情報としては、建設業における災害件数の約半数を占める「墜落」災害の防止を目的とし、平成21年6月1日から施行されている労働安全衛生規則の改正省令について説明して頂きました。足場からの墜落による死亡災害件数は、平成19年に残念ながら対前年度比で、30%増加しましたので、より一層の労働災害撲滅運動が必要になると考えております。

今月号の表紙は、2008年12月に発行されたISO規格の油圧ショベ

ルの転倒時保護構造(ROPS)のテスト風景です。30度の斜面を転がっていく油圧ショベルは、大迫力ですが、この様な事態に至っても作業者の命を救う事ができるROPSキャブの規格を日本が中心となり制定できた事は、非常に喜ばしい事と感じています。

特集報文では、試験導入が始まったアラウンドビューモニタの技術を紹介しています。乗用車用CMで話題になりましたので、ご存知の方も多技術かと思えます。死角が多い建設用重機械の非常に頼もしい技術になると考えています。

また今月号では、比較的発表される機会の多い建設機械の安全対策に関する報文、標準・規制情報のほかに、建設施工現場で使用される保護具の点検や安全表示機器類といった掲載例が少ない報文を特集に入れました。

さらに、JCMAトンネル機械技術委員会の活動報告でトンネル機械の事故、ヒヤリ・ハットに関する報告は、山岳トンネル、シールドトンネル工事それぞれについてアンケートを集計して分析し、それを解説したもので、建設施工現場での安全管理にも役立てて頂けるのではないかと考えております。

交流の広場では、東京の話題の新名所となる「東京スカイツリー」の設計について話題提供を頂きました。次第に高さを増すツリーの施工が楽しみになります。

最後になりますが、お忙しい中執筆頂いた方々、話題を紹介して頂いた方々大変有難うございました。誌面を借りて厚く御礼申し上げます。

(安川・富樫)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	今岡 亮司
上東 公民	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

岡崎 治義 (社)日本建設機械化協会

編集委員

森川 博邦	国土交通省
山田 淳	農林水産省
松岡 賢作	(独)鉄道・運輸機構
圓尾 篤広	(株)高速道路総合技術研究所
石戸谷 淳	首都高速道路(株)
高津 知司	本州四国連絡高速道路(株)
平子 啓二	(独)水資源機構
松本 敏雄	鹿島建設(株)
和田 一知	(株)KCM
安川 良博	(株)熊谷組
渥美 豊	コベルコ建機(株)
富樫 良一	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
山本 茂太	キャタピラージャパン(株)
星野 春夫	(株)竹中工務店
泉 信也	東亜建設工業(株)
齊藤 徹	(株)NIPPOコーポレーション
高木 幸雄	日本道路(株)
宮路 勝善	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
中村 優一	(株)奥村組
石倉 武久	住友建機(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
久留島匡繕	五洋建設(株)
藤田 一宏	施工技術総合研究所

9月号「防災、安全・安心な社会基盤整備特集」予告

- ・災害対策の現況
- ・航空レーザ測量活用による中小河川の治水安全度評価
- ・GPS波浪計による沖合波浪の観測
- ・XバンドマルチパラメータレーダネットワークーX-NET—
- ・都市型水害の現状と流出解析モデルを用いた内水解析及び対策検討
- ・甚之助谷地すべり対策事業
- ・環境面に配慮した斜面防災技術「柔構造物工法」
- ・高エネルギー吸収型落石防止柵の開発(ハイジュールネットの開発)
- ・KaNaFゲート(浮体構造起伏ゲート)—樋門・樋管の逆流防止ゲート—
- ・海底から浮上する防波堤～直立浮上式防波堤～

No.714「建設の施工企画」 2009年8月号

[定価] 1部840円(本体800円)

年間購読料9,000円

平成21年8月20日印刷

平成21年8月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322